

「授業支援」機能の使い方の流れ

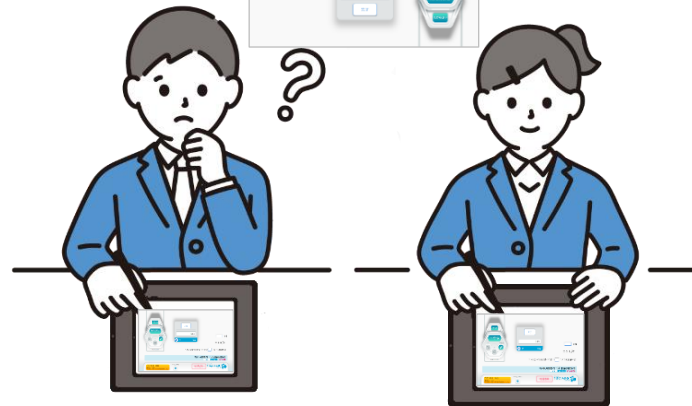
Step.1 : 授業開始設定

- 単元を選び、スタンバイ！
- 児童生徒にログイン・授業参加を促す



Step.2 : ドリルを解く

- 児童生徒が授業に参加したら、問題を出題してスタート！
- 全員が同じ問題を一問解く



Step.3 : 理解状況を確認する

- 解答率／解答内容／時間などから理解状況を確認
- 気づきなどを指導メモに記入



「授業支援」機能の活用例／3場面

前時・関連単元の理解度を確認 (レディネス)

一斉指導の理解度を確認

本時の理解度を確認 (ポストテスト)

- 本時のめあての設定／調整
- 理解度が低い部分を復習
- 授業内容の調整

- 指導直後の理解度がすぐに把握できるため、内容の力点を調整できる

- 授業後の理解度をはかり、結果に応じて授業をふりかえる
- 次の授業に向けて、先生が自身の指導を振り返る



●●ができていないなあ
今日は●●の復習から
始めよう！



まとめで■■ができて
いなかったなあ
次の授業は■■の
解説をここに入れよう！

導入

展開

まとめ